



50年前に埋設されたタイムカプセルを開封

芦別130周年・市制施行70周年記念事業「タイムカプセル開封セレモニー」が、8月11日に星の降る里百年記念館で開催されました。

50年前の1973(昭和48)年に旭ヶ丘公園内に埋められたものです。

当時の埋設に関わった企業や保育園児などの関係者を含め、30人ほどが式典に参加しました。

開封されたタイムカプセルには、当時、炭鉱で使用されたガス検定器や市民の生活をうかがえる衣類や日用品、パンフレットなどの資料128点が収められています。

タイムカプセルに収納されていた収蔵品は、10月4日～11月2日まで同館で開催される特別展で一般に公開されます。



★市長だより★

72

コロナ禍から4年ぶりとなる「第9回日本プロ野球OBクラブベースボールサマーキャンプ」が、8月2日から4日にかけて、市民球場を主会場に開催され、市内はもとより道内外から約100名(小学4年生～6年生)の参加をいただき、本市の応援大使・高橋慶彦さんをはじめ、プロ野球OB7名の講師の皆さんのご指導のもと、基本的な野球の知識や技術、団体生活におけるルールなどを学ばれ、多くの思い出と充実したキャンプを送っていた、良かったと思います。

来年は10回を迎える記念のキャンプとなることから、公益社団法人全国野球振興会様並びに関係者皆様のご支援、ご協力を得ながら、開催に向け準備を進めてまいります。

同8日には、昨年に続き、女子バレーボールチームJTマーヴェラスの13回目の芦別合宿がスタートしました。当初15日までの8日間の予定でしたが、台風の影響から急遽13日に繰り上がり、6日間で合宿を終えられることとなりました。期間中、選手の皆さんには、練習の貴重な時間を割かれて、中空知管内の中学生や市内の小学生を対象にした「バレーボール教室」を開催いただき、実技指導などスポーツを通じた青少年の育成や地域のスポーツ振興にもご尽力いただきました。

短い期間ではありましたが、当地での強化トレーニングが、チームスローガンに掲げられた「**継勝**」につながり、



日本プロ野球OBクラブベースボールサマーキャンプには、道内外から多くの青少年女たちに参加していただきました。

吉原監督のもと、チーム一丸となつて、Vリーグ王座奪還を果たされますことを祈念するとともに、合宿地・芦別からチームの皆さんへ熱いエールを贈つてまいります。

同11日には、芦別130周年・市制施行70周年記念事業「タイムカプセル開封セレモニー」が、星の降る里百年記念館で開催され、カプセルに収納されていた50年前の市の行政や文化、市民生活の一端をうかがえる貴重な品々128点(市勢要覧や紙幣、日用品の衣服や文房具など)が披露されました。

これらの品々は10月4日から11月2日まで同館で開かれる「特別展」で公開されますので、是非ご覧いただきたいと思っております。

また、今月2日には、応募をいただいた幼児から高校生までの方を対象に、未来の自分や家族に、自分の夢や家族への思いを書いた手紙などを新たなタイムカプセルに収納、保存し、20



年後(2043年)に開封するための、「未来へのメッセージ・タイムカプセルセレモニー」を同館で行う予定です。

14日・15日の両日に本町地区「納涼盆踊り」が市民北駐車場で、20日に芦別健夏山笠・緑幸流「盆踊りの夕べ」が「であえいる緑幸団地集会所」駐車場、それぞれ4年ぶりに開催され、この日を心待ちにされておられた方も多く、多くの皆さんがお集りのなか、盛大に開催されました。ご案内いただいたことに感謝するとともに私も踊りに加わり、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

7月の「健夏まつり」、8月の「キラキラ☆フェスタ」、そして、「盆踊り」と、芦別の夏の風物詩が一齐に再開され、これらの通常開催が、地域と人との結びつきを一層深め、まちの活性化と子どもたちにも、生まれ育った故郷を思う気持ちや夏のよき思い出にもつながる有意義な催しからも、これからも永く継続されることを願っています。

9月定例市議会が、7日開会予定とされており。

一般会計補正予算や条例関係の提案などのほか、議員皆様からの一般質問等に加え、令和4年度の各会計決算審査が行われますことから、これらを通じて、さらなる市政の進展につなげてまいります。

厳しい暑さが続き、夏の疲れが出やすい時期でもあります。市民の皆様には、くれぐれもご自愛の上、ご健勝でお過ごしください。(8月23日記)